

2022年2月15日

ZEB Ready 取得「東京都市大学世田谷キャンパス新7号館」が竣工

東京都市大学（東京都世田谷区、学長：三木千壽）世田谷キャンパスにおける「東京都市大学キャンパス再整備事業」※1において、東急建設株式会社（東京都渋谷区、社長：寺田光宏）が施工を担当した「新7号館」が竣工しました。

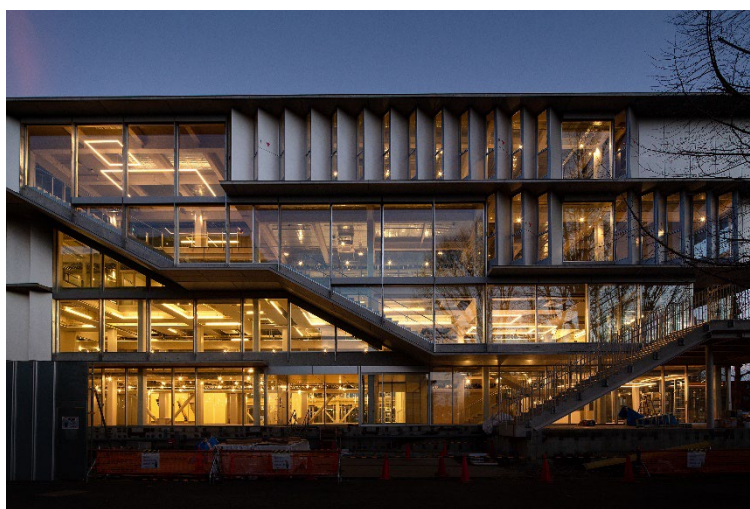
「新7号館」は経済産業省の令和2年度ZEB（Net Zero Energy Building）実証事業にも採択され、BELS※2の最高評価である5スターを獲得、大規模大学では数少ない「ZEB Ready」（一次エネルギー消費量50%以上削減）認証を取得しました。建物本体が2022年1月に竣工し、4月のオープンを予定しています。

東京都市大学と東急建設の両者は東急グループに属する大学、建設会社として、2006年に産学連携に関する包括契約を締結（2017年改正）し、事業ニーズと研究シーズのマッチングによる共同研究等を行っており、脱炭素社会の実現に向けて取り組んできました。

「新7号館」では、建物の高断熱化をはじめ、室内のCO2濃度に応じた外気量制御や、超高効率の変圧器・空調機を導入することで建物の一次エネルギー消費量を削減しました。さらに屋上には太陽光発電パネルを設置することで、創エネルギーも実現しました。

その結果、創エネルギーを含む建物全体での一次エネルギー消費量は55%削減（BEI=0.45）※3を達成しました（CO2削減量は約634[t-CO2/年]を見込む）。

さらに、この建物は防災や交流の面における地域の拠点としての機能も付加しており、地域社会へのより一層の貢献を目指しています。



【新7号館（外観）】



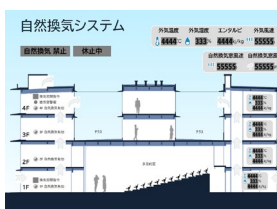
日射遮蔽（外付けブラインド）



高効率空調機+CO2センサーで外気量制御（空調機）



ハイブリット空調機



自然換気システム（管理画面）

建物名称	東京都市大学世田谷キャンパス新7号館
建設地	東京都世田谷区玉堤1-28-1
延床面積	10,105.03㎡
階数	地上4階
構造	S造
発注	学校法人五島育英会
施工	東急建設株式会社
工期	2020年6月17日～2022年3月8日

【新7号館（設備）】

【建物概要】

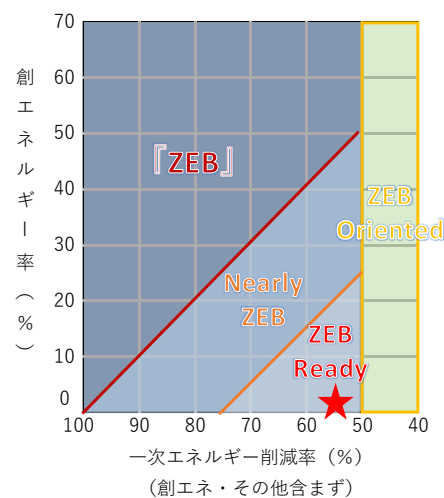
東京都市大学では、創立 100 周年（2029 年）に向けた中長期計画「アクションプラン 2030」の一環として進める「東京都市大学キャンパス再整備事業」において、大学運営の更なる効率化や教育・研究上のシナジー創出に加え、建物の環境性能向上に注力しています。今回竣工した「新 7 号館」は、世田谷キャンパスを貫通する主要な導線が交わる場所に位置して学生アクティビティの中心となるとともに、等々力キャンパスから移転する 2 学部（都市生活、人間科学）の教育研究もここを中心に展開の予定です。

東急建設は、築 25 年経過した技術研究所（神奈川県相模原市）の管理棟において、2016 年より ZEB 化に向けたリニューアルを行い、「ZEB Ready」の認証を取得。2019 年度実績で国内トップクラスである 78%のエネルギー消費削減を実現し、令和 2 年度デマンドサイドマネジメント表彰振興賞等の実績をあげてきました。

現在はこのノウハウを活かすとともに、「ZEB プランナー」「ZEH デベロッパー」※4 としての取り組みを積極的に行い、政府目標にコミットした「2030 年までに当社の新築物件の 50%を ZEB 化」という目標のもと、複数の ZEB 設計・施工に取り組んでいます。



【BELS/ZEB Ready 認証】



【エネルギー削減率チャート】

- ※1 「東京都市大学キャンパス再整備事業」とは
大学運営の更なる効率化や教育・研究上のシナジー創出を目的として、同大のメインキャンパスである世田谷キャンパス（同区玉堤 1 丁目）の敷地面積の約 3 分の 1 をリニューアルする事業。新 7 号館のほか、隣接する仮称 B 棟（竣工予定：I 期 2022 年度予定・II 期 2024 年度予定）を東急建設が施工中。<https://www.tcu.ac.jp/campus/about/>
- ※2 BELS（建築物省エネルギー性能表示制度）とは
国土交通省が主導する建築物の省エネルギー性能に特化した、第三者による認証制度。
- ※3 一次エネルギー消費量を 54%削減するとともに、太陽光発電で 1%のエネルギーを創出し、建物全体で 55%削減（BEI=0.45）
BEI（Building Energy-efficiency Index/省エネルギー性能指標）とは
非住宅建築物の省エネルギー性能を評価する指標の考え方。既存建築物への適用、省エネルギー基準との整合性などに配慮され、標準的な評価指標として利用されるべく提案されている。
- ※4 「ZEB プランナー」「ZEH デベロッパー」
<https://www.tokyu-cnst.co.jp/technology/1740.html>

【本件に関する問合せ先】

東京都市大学 企画・広報室 広報担当 山本、野口
Tel: 03-5707-0104 (代表) Email: toshidai-pr@tcu.ac.jp

東急建設株式会社 経営戦略本部 経営企画部 コーポレート・コミュニケーショングループ 西田
TEL 03-5466-5008 E-mail: webmaster@tokyu-cnst.co.jp

以 上